

九州鉄道記念館展示

C62特急「つばめ」写真展

佐竹保雄 ◆ 撮影

ビッグサイズ



佐竹保雄著「やましなものがたり」(「鉄道ファン」連載)を特別公開

雪の山科大築堤を轟進する、つばめマークを付けた C622 の牽く上り特急「つばめ」

特急「つばめ」は、「^{つばめ}燕」として走り始めた日本最初の特急。以来、東海道本線の名門列車として走り続けて来ました。現在でも九州新幹線「つばめ」として走り、日本の特急を代表する愛称名として、今も語り継がれています。本展は、その最も華やかだった東海道本線の電化前後の「つばめ」を、佐竹保雄が名撮影地の山科で撮った数々です。

山科を走った
蒸機・電機の牽く
「つばめ」が多数!

ところ 集・西・楽サカタニ 2階喫茶ギャラリー 電話 075(561)7974

(京都市東山区七条通本町西入る 京阪七条駅下車、東へ 100m 七条通の南側)

とき 2月5日(金)~28日(日)の木・金・土・日曜日 10~18時

(2月5日、6日、7日、11日、12日、13日、14日、18日、19日、
20日、21日、25日、26日、27日、28日の15日間開催 ※)

※佐竹保雄の在廊予定日 7日、14日、21日、28日(日)の11~16時
三密を避けて、感染症対策を施したうえで、ご来場をお願いします。